No.	意見の原文	本市の考え方
1	再エネ、脱炭素に興味があり、市長の方針でこれらに力を入れられており、市民として力強く思いました。	まずは脱炭素先行地域の脱炭素化に取組み、その取組を参考に、本市全体に広げ、本市の脱炭素化を実現していこうと考えています。 そのためには、市役所だけでなく市民や事業者が一体となって取り組んでいく必要がありますので、ご協力をお願いします。
2	計画の条件に必須である延岡地域新電力の早期実現を望む。	市が計画している地域新電力会社は、引き続き設立に向けて、電力の調達価格がいくらになるか等の事業環境 の確認調査を行っています。 なお、今回のパートナー事業者の小売電力事業については、本市が地域新電力会社を設立した後は、小売業務 を引き継いでいただくことにしています。
3	11月1日に環境省の「脱炭素先行地域」に選定されたことは大変良かったと思う。 先行地域としての一ヶ岡エリアで実行していくことであるが、あわせて他の地域も同時に実行する計画を立案し、計画通りに完遂するようにして欲しい。	脱炭素先行地域の脱炭素化を進めるとともに、市内全体の計画を令和5年度中に策定する予定ですので、その 計画に基づいて本市全体の脱炭素化の取組を進めていきます。
4	今回の選定されるまで大変お疲れ様でした。 電力会社の変更、蓄電池、エアコンの買い替えはいつ頃からでしょうか? 南一ヶ岡の区長をしていますが、居住者はまだ関心がなく、回覧板で広く情報を発しています が、具体的にはいつから始まるのか?	脱炭素先行地域の事業開始は早くても令和5年4月以降になります。補助金の申請方法等が決まりましたら、 一ヶ岡地区での住民説明会を開催しますので、もうしばらくお待ちください。
5	ーヶ岡地域が所謂、脱炭素事業のモデル地域へ選定された理由と必要性が理解できました。今回 の事業は住民にとって大きなメリットがあるとみこまれるので、ぜひ軌道に乗せて他の地域にも 波及させてもらいたいです。住民説明会で周知の方もよろしくお願いいたします。	まずは脱炭素先行地域の脱炭素化に取組み、その取組を参考に、本市全体に広げ、本市の脱炭素化を実現していこうと考えています。 今後は一ヶ岡地区で住民説明会を開催し、広く周知していきます。
6	ニュータウン脱炭素再生戦略がんばってください。	まずは脱炭素先行地域の脱炭素化に取組み、その取組を参考に、本市全体に広げ、本市の脱炭素化を実現していこうと考えています。 そのためには、市役所だけでなく市民や事業者が一体となって取り組んでいく必要がありますので、ご協力をお願いします。
7	世界中が脱炭素に向けた取組を2050年度を目標に進めている。国も自治体も企業も避けられない状況であることが分かりました。その中で、延岡市が先行して取り組む中で、企業誘致にもつなげるよう魅力のある延岡市になるよう取り組んでいただきたい。	本市が脱炭素先行地域の脱炭素化に取り組むことで、企業から「選ばれるまち」となり、企業誘致等ほかの事業につながるよう取り組んでいきます。
8	市内には太陽光発電に取り組んでいる小さな会社もあります。どの会社も一緒に取り組めるといいですね。	脱炭素先行地域及び本市全体の脱炭素の事業については、市内の事業者の方々と連携して取り組んでいきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。
9	カーボンニュートラル、ZEH、これからの日本、延岡市にとっても重要な課題だと思います。 弊社は太陽光システム・蓄電池システムを販売・設置等しております。今後の「ゼロカーボン延岡!」に向けて一緒に協力させていただきたいと思います。	脱炭素先行地域及び本市全体の脱炭素の事業については、市内の事業者の方々と連携して取り組んでいきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。
	脱炭素先行地域の取組は非常に良い取組だと思う。	
	①ZEH等の横文字が多く、資料だけ見ると難しいので、別に用語集を作成してほしい。	①用語集を作成し、ホームページに掲載しました。
10	②アグリゲーターという制度の公募のプロポーザルが出ておりよく分からない。	②この度、市が公募している公共施設のディマンドレスポンスに関するアグリゲーター選定プロポーザルは、脱炭素先行地域や地域新電力会社の取組とは直接関係がなく、ディマンドレスポンスに関するものです。ディマンドレスポンスとは、例えば、九州エリア全体で電力の需要が多い時間帯や電力会社の発電量が少ない時間帯に、公共施設の電力使用量を抑える等の調整をすることで電力逼迫の回避に協力するとともに、報酬が得られる制度です。今回、市がディマンドレスポンスに取り組むにあたり、技術的な支援等を行う専門的なノウハウを持った事業者(アグリゲーター)をプロポーザルで選定することとしています。
	③市が計画している地域新電力会社を今後どうしていきたいか。また、脱炭素先行地域の「脱炭素マネジメント株式会社」とのこれからの関係がどうなるのか。	③市が計画している地域新電力会社は、引き続き設立に向けて電力の調達価格がいくらになるか等の事業環境の確認調査を行っています。 また、今後延岡市が出資した地域新電力会社を設立した際には、脱炭素先行地域の「延岡脱炭素マネジメント株式会社」から事業を引き継ぐことで、パートナー事業者を募集・選定しましたので、今後その考えに基づいて必要な対応を行っていく予定です。
	④新しくできる市営住宅について、入居費が割高になるのか。	④現在検討中ではありますが、通常の場合、新しく建設された市営住宅は家賃が上がる傾向にありますが、市営住宅の制度の趣旨に鑑み、一定の範囲内で家賃がおさまるようにしたいとの考えもあります。